

2023年5月13日(土)

ファイナンシャルプランナーによる オンラインマネーセミナー開催!!

昨年度に引き続きファイナンシャル・プランナーの高橋佳良子さま（三代充実研究所）を講師としてお招きし、「オンラインマネーセミナー」を開催しました。

今年度は、女性だけでなく、ご家族で聞いていただけるよう対象者を拡大し、組合員のみならずからのお声を受けて Web での申込みもできるようにしたところ、昨年を超える 301 名のお申込みがありました！

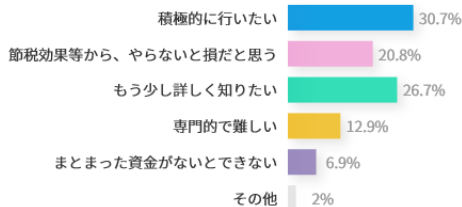
セミナーでは、教育費、住宅費、老後資金の人生の3大資金への備え方や共働き夫婦の上手な貯め方など、具体例をあげてお話いただき、参加者から「分かりやすかった」「理解が深まった」など大変ご好評をいただきました。



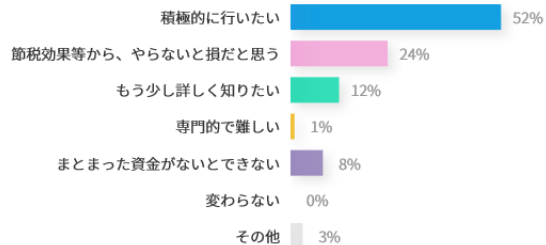
アンケート結果

セミナーの中で、本セミナーの感想や講師の方への質問を受け付けました。アンケートより、投資に対する考え方では、「積極的にやりたい」と回答された方がセミナー前後で 30.7%→52.0%に増加しました。一方、「専門的で難しい」と回答した方は 12.9%→1.0%に減少しました。

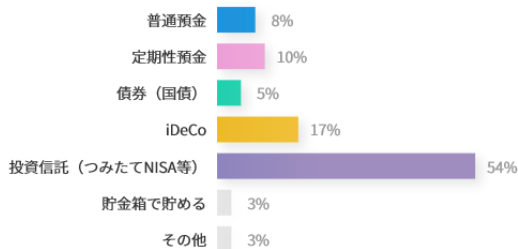
セミナー受講前の、投資に対する考え方は？



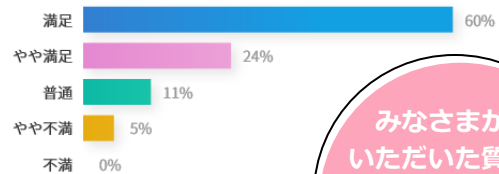
セミナー受講後の、投資に対する考え方は？



セミナー受講後、自分に合った資産形成方法は何かと感じましたか？



セミナーの満足度は？



みなさまからいただいた質問に対しての高橋先生の回答は別紙をご覧ください!

Raseek のホームページは、こちらからご覧ください。

はたらき女性の「自分らしく楽しい人生」を、「お金」や「暮らし」のお役立ち情報で応援します!

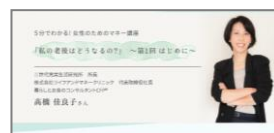


<https://www.chugoku.rokin.or.jp/raseek/>

過去の「Raseek 通信」は、Raseek のホームページでもご覧いただけます!



セミナー講師でもおなじみの高橋佳良子先生のコラムをろうきん Raseek に掲載しています!!



先生のコラムはこちら



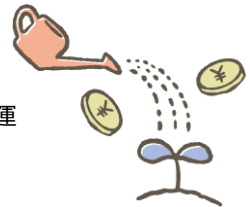
オンラインマネーセミナーのアンケートで いただいた質問

みなさまからいただいた質問に講師の高橋先生より、回答をいただきました。
今後のみなさまの資産運用のヒントになれば幸いです。

投資信託について

Q. 投資信託を解約するタイミングはどう考えれば良いのでしょうか？

- ①投資した目的の時期が来たときでマイナスになっていないとき
 - ②運用を10年(金額によっては5年)以上継続して期待リターンを大きく上回っているとき。
- 日頃から値動きを確認していないと解約の時期を逃します。必要な資金の時期と投資信託の運用成果を確認しながら最終的な解約のタイミングを判断する必要があります。



Q. 大変分かりやすく勉強になった。70歳からトライして、どんなものかなと考えてしまいます。この歳からでも大丈夫かな？

リスク許容度は年齢を重ねるにつれ低くなります。初心者でご興味があれば、日常の生活費など必要資金を確保したうえで、つみたて NISA から始められてはいかがでしょうか。節税もできて経済にも興味を持たれて良いかと思います。投資用の金額をあらかじめ決めておき大きくならないように注意してください。

Q. 企業型 DC と iDeCo は同時に運用することができますか？ それぞれのメリットと、デメリットを教えてください。

お勤め先の退職給付制度なども関係して、iDeCo が利用できるか、またいくらできるかが会社によって異なります。DC を導入している会社であればそちらの担当部署に聞かれるのが確実です。iDeCo は口座管理費用がかかり、会社での年末調整が必要です。マッチング拠出をされている会社では、iDeCo かマッチング拠出かは投資できる金額によってもどちらがよいかが異なります。

情報収集について

Q. 経済情報に詳しくなるには、どのような情報を見たらよいか、どのような数字を見たら良いのか、具体的に教えていただきたいです。

毎日多くの国内外の経済指標が発表されています。現状でご自身の投資スタンスを持っていない場合には、日本経済新聞などで日本や世界の経済をざっくり知ること重要です。ヤフーファイナンス、ろうきんさんなど金融機関のホームページでも多くを学べます。マネー雑誌を本屋さん、d マガジンなどで読むのも勉強になります。

Q. 投資信託や株式投資の勉強をする、具体的な場所を提案していただければ、と思います。今のところ証券会社さんの営業マンに提案してもらっただけです。



ろうきん Raseek のホームページでは、高橋佳良子先生の コラムをに掲載しています!!

「人生100年時代を乗り切る資産運用」「知って安心!人生の3大資産」等みなさんの今後役に立つ情報を定期的に発信しておりますので、ぜひ参考してみてください。



先生のコラムは こちらから





NISAについて

Q. 学資保険として、低解約返戻金の積み立てをしているが、満期が来たらそのまま運用してもらうのではなく、受け取って、NISAなどに運用した方がいいですか？

満期になった際にどんな運用環境にあるかも重要ですが、他に教育資金分の余裕資金があれば、運用も視野に入れてもよいと思います。ただし、その際には金額と時間と資産を分割して投資しましょう。

Q. 現在NISA口座に所有している株はそのままにしておいても新NISA口座に移る訳ではないのか確認したい。

新NISA口座へは移行はしません。保有して5年間非課税が継続して、それまでに解約しなければ一般口座へ移ります。その時の金額が取得価格になります。

Q. 今、つみたてNISAをしているのですが、新制度のNISAには自動的に移行できないのか知りたい。今つみたてNISAをしている人はどうするといわばん得なのか。

現在の情報では、何も手続きなしで新NISAに移行できる予定です。

Q. すでにNISAでない投資信託で運用している場合、新NISAに移行できるか知りたい。

できません。新規での積立がNISAの対象です。



米国の銀行等の破綻について

Q. 米国などで銀行が破綻していますが日本への影響はどうでしょうか

米国の銀行破綻等が日本には全く関係がないとは考えられません。ただ、影響がどの程度及んでくるのかは現時点で不明です。当分は注視しておく必要があるでしょう。

Q. 国家財政破綻に対する対応方法。株やドルを持つべき？

国家財政破綻についての対応という訳ではありませんが、基本的に色々なリスクに備えて国内外の株式や債券、外貨で分散しておくことが基本です。ただし、日常の生活費や教育費などは確保しておきましょう。



その他

Q. 財産簿を作る時の資産で保険については解約した場合と言うことですか？
また、不動産は固定資産評価で良いですか？

保険については、基本的に資産簿作成時の解約返戻金の金額を保険証券や保険会社で確認して作成することをオススメします。不動産については、土地は財産評価基準（路線価・評価倍率表）・建物は固定資産税評価を基に作成します。路線価の説明をしているわかりやすいサイトがありましたのでご興味があればご覧ください。

路線価とは？マップの見方や土地の評価額の出し方をわかりやすく紹介

https://suumo.jp/article/oyakudachi/oyaku/tochi/tochi_money/rosenka/

Q. 老後資金は読めないのでは。雇用期間延長、インフレなど外乱が大きい。目標が立て辛いと思った。

目標が立てづらいからこそ、いくつかのパターンを仮定してイメージしてみましょう。何歳まで働くか、インフレ率は何パーセントくらいか0.5%・1%・5%…など。金額を試算（キャッシュフロー表を作成）してみると現状での問題点が見えたり、今後の課題（働き方など）についての計画が立てやすくなります。